



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

# 佐土原ロータリークラブ週報

1995・96年度国際ロータリー・テーマ 国際ロータリー会長 ハーバート・グラハム・ブラウン



**Act with Integrity  
Serve with Love  
Work for peace**

## 〈本日のプログラム〉

第 416 回 平成 8 年 6 月 28日(金)

1. 点 鐘
2. ロータリーソング  
「 我等の生業 」
3. 食 事 百万\$の食事
4. 会 長 の 時 間
5. 幹 事 報 告
6. 各 委 員 会 報 告
7. 全 員 懇 談 会
8. 点 鐘

会 長 藤 堂 孝 一  
副会長 斎 藤 芳 夫  
幹 事 福 井 輝 文  
会 計 中 武 靖 雄  
会 務 委 員 長 垂 水 敏 雄

### 佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日(12:30~13:30)

例会場 ホテル神宮寺 ☎0985-73-0015

事務局 宮崎郡佐土原町大字下田島20614-9  
佐土原町建築業協会内  
☎880-02 ☎(FAX)0985-73-7170

## 第415回例会記録

(1996. 6. 21)

### ☆会長の時間

藤堂孝一君

皆さん今日は、本日は第415回例会です。私の会長の時間も、後1回を残すのみとなりました。

皆さんが新聞・テレビなどでご承知のとおり、佐土原城址の確認調査の結果、5月初め頃に、天守閣跡と見られる四方二段組の石垣が発見され、礎石の大きさから三層櫓の天守閣が実在していたものと推定されました。

非常に貴重な歴史的遺産でありますので、早急に発掘して保存しなければいけないと思います。

私が結婚したのが昭和54年ですが、郷土の歴史についてもそろそろ関心を持つ年頃になり、『宮崎県の歴史』（日高次吉氏著）をその年に求めました。それには宮崎県の原始時代から昭和45年までの歴史が、年代順に記述してあります。

今回の佐土原城址の三層櫓天守閣の報道を見まして、改めて『宮崎県の歴史』を読み直しましたところ、折り込んである佐土原城絵図（天正年中・日高家蔵）には、三層櫓の天守閣がはっきりと書いてありました。後から書き添えられたものではないかと思っていたのですが、現地で実際に礎石や鯰瓦が発見されていますので、今後の調査で事実関係が明確になることを楽しみに待っているところです。島津氏は天守閣を造らなかったという通説を聞かされているだけに、一層注目したいと思います。

### ☆幹事報告

福井輝文君

#### 1. 例会変更通知

\*小林RC 6月26日 18:30  
ガーデンベルズ小林  
最終夜間例会のため

#### 2. 任期終了挨拶（1週間繰り上げて）

次の6月28日の最終例会でご挨拶すべきですが、当日が用務のため例会に出席できませんので、この場をお借りしまして一言お礼を申し上げます。

この1年間、不行き届きなことばかりで、大変ご迷惑をお掛けいたしました。皆様方の温かいご指導とご協力のおかげで、何とか佐土原ロータリークラブ幹事の大役を務めさせていただきましたことができました。ここに衷心よりお礼申し上げます。

どうも有り難うございました。

### ☆出席報告

委員長 恒吉正志君

会 員 数	34名
H C 出席者数	27名
欠 席 者 数	7名
出 席 率	79.4%
メークアップ者数	3名
修正出席率	88.2%
欠 席 者 名	宮原・神宮寺・福田・伊東俊

#### ☆本日のビジター

西都RC 上杉兼祺君

#### ☆親睦委員長 郡司武俊君より

新会員の歓迎会・現役員等の慰労会は、新年度の親睦委員会で計画していただきます。

☆会長エレクト伊東忠寛君より

次年度の理事・役員・委員長・各委員のお名前を発表いたします。

1996～1997年度佐土原ロータリークラブ理事・役員・委員会名簿

理 事 会		
役 員		理 事
会 長	伊 東 忠 寛	理 事 梶 田 與 之 助
副 会 長	德 丸 彰 一	理 事 吉 田 康 一 郎
幹 事	赤 木 達 也	理 事 恒 吉 正 志
会 計	宮 原 建 樹	理 事 福 井 輝 文
会長エレクト	德 丸 彰 一	直前会長 藤 堂 孝 一
S A A	田 村 勝 二	
サブS A A	伊 東 俊 春	
委員会	委員長	委 員
クラブ奉仕	梶 田 與 之 助	土屋光弘
親 睦	林 厚 雄	郡司武俊・中武靖雄・福田 誠・井下満男
出 席	(未定)	神宮寺利夫・伊東俊春
プログラム	山 脇 忍	佐野 保
会 報	垂 水 敏 雄	斎藤芳夫・池田仁志
情 報	加 藤 仙 之	垂水敏雄
広 報	松 田 清 隆	中武靖雄
職業分類	佐 野 保	福田 誠
会員選考	池 田 仁 志	福井輝文
会員増強	正 岡 文 郁	加藤仙之・福田 誠
職業奉仕	吉 田 康 一 郎	
社会奉仕	恒 吉 正 志	徳丸彰一・林 卓美
国際奉仕	福 井 輝 文	山本民生
R I 財団	濱 田 松 太 郎	岩切正司
青少年奉仕	徳 丸 彰 一	



クラブ活動計画及び目標の要約を、公式訪問の2週間前までに必着で、地区ガバナーに提出するように依頼が来ています。そのアンケート用紙を該当委員長にお配りしてありますので、それぞれの分野でご検討いただき、委員会の次年度の運営方針と重点項目を勘案のうえご記入くださいますようお願いいたします。

会員増強・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕の四つが中心になっているようです。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

**次年度の活動方針、活動計画について**  
☆社会奉仕委員会 委員長 恒吉正志君

新しい活動計画としては、社会的に大きな問題となっている「学校及び地域におけるいじめ」について取り組んでみたいと考えています。赤木達也君を講師にお願いして、先ずわれわれ会員がいじめの実態を知ることから始めたいと思います。

継続奉仕活動として、故郷の美化運動に重点を置き、久峰総合公園の植樹とか新野球場への標語板設置・植樹などを考えております。

交通安全活動も本年度同様推進して行きたいと思います。

道路愛護運動については、8月の第1日曜日に県内全域での道路美化運動がありますので、当町での奉仕作業へのご参加をよろしく願います。

活動方針は前年度と同じく、地域の現状を把握し、地域社会のニーズに対応できる効果的な奉仕活動を行うことによって、ロータリーの奉仕の理念に対する会員及び地域住民の意識の向上を図ることを踏襲し、推進したいと思います。

☆職業奉仕委員会委員長 吉田康一郎君

活動方針は、前年度を踏襲し、『自己の職業を通して社会に奉仕し、自己を高め、企業理念を高める。』ことを掲げました。

活動計画としては、次の6項目を取り上げました。

1. いろいろな職業の会員の事業所や、ロータリーをよく理解していただく元々の企業の職場に、町内の学校の生徒をボランティアで受け入れてもらい、職業についての体験学習をさせる『企業学校』活動を実施してみたい。
2. 町内企業の卓話を依頼して、職業奉仕に役立てる。
3. 「四つのテスト」を常に心の中で唱え、職業奉仕意識の高揚に努める。
4. 先輩クラブの職業奉仕の紹介、案内を行う。
5. 例会卓話等を通じて、会員相互の職業の理解を深める。
6. 町内企業の職場訪問を実施する。

※予算計画 50,000円

☆国際奉仕委員会 委員長 福井輝文君

活動方針は、地域に生活されている外国人との交流を深め、奉仕活動の推進を計ることです。本年度の第2730地区大会でも、学生3名の国際交流が決定しました。当クラブとしなくても、できればこの計画に参加したいと思います。

活動計画としては、地域の外国人の夜間例会への招待や、国際交流推進関係特別ゲストの卓話を実現したいと考えております。 予算計画 30,000円